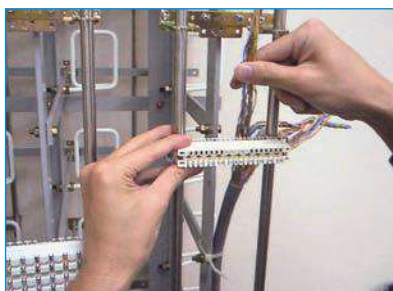


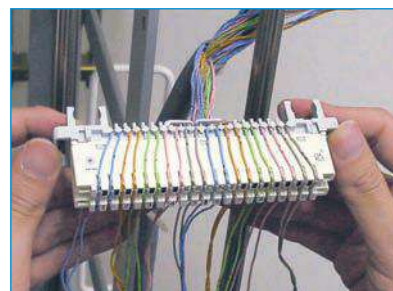
クローネLSA-Plus® 接続工法



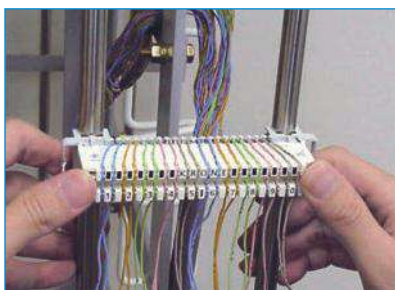
① ケーブルを固定位置で結束バンド等を使用して固定します。



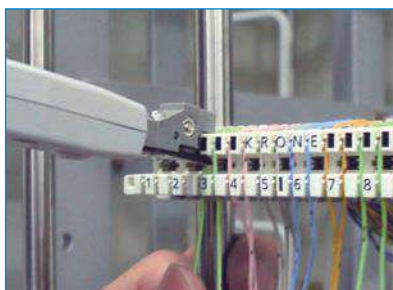
② ケーブル芯線を10対ごとにまとめて、ケーブル取出口からの芯線を一番遠いモジュールに対して20cmほど余長をとります。



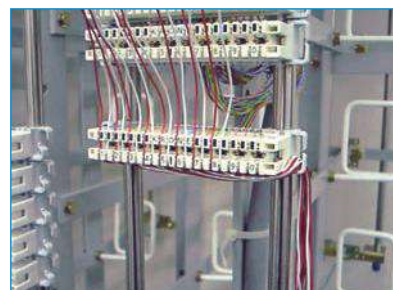
③ モジュールのジャンパー表示を手前にして、ジャンパーガイドにケーブル芯線を通し15cm程余長をとります。ケーブル芯線を成端クリートに通し、仮止めします。その際、ケーブルはジャンパー側にまたぎ、5~8cm程余長を取り各溝に固定します。



④ モジュールをプロファイル・レールに取付けます。



⑤ 接続ツールを使用して、ケーブル芯線を被覆が付いたままモジュールの溝に垂直に押し込み、接続します。(注:ケーブル芯線をモジュールの溝に押し込み、接続ツールから押し切り音が聞こえるまで押し下さい) 接続と同時に芯線余長は切断されます。余分な芯線は取り除きます。



⑥ ジャンパリング
 ● ジャンパー線をジャンパーガイドに通し、ケーブル側にまたぎ、各溝に固定します。
 ● 接続ツールを使用してジャンパー線を被覆が付いたままモジュールの溝に垂直に押し込み、接続します。余分なジャンパー線は取り除きます。



⑦ 完成品



⑧ 芯線の着脱
 ● 接続ツールの側面に装着してあるフックを使用し、芯線を手前に引き抜きます。



⑨ モジュールの取外し・移動
 ● モジュールを下から片手ですくい、指で押し上げながら片側ずつはずします。